

リチウムイオン電池の世界情勢と求められる技術・将来予測

講師： 小澤 和典 氏

株式会社オザワエナックス 代表取締役

リチウムイオン電池は日本（ソニー）が世界で初めて開発したにもかかわらず、韓国、中国の後塵を拝している。全ての技術および産業は常に流動的であり、その地位を保つためには深い洞察と革新がなければならない。中国では巨大工場とともに安全性を高めるための新たな動きが出てきた。しかし既にインドをはじめとする東南・南アジア諸国も急速に成長しつつある。本セミナーではリチウムイオン電池の生みの親である本人が日本をもう一度世界のリーダーにするための考え方と行動の指針を与える。

【講師経歴】1967年 東京大学物理工学科卒業、1972年 米国ペンシルバニア大学 金属工学修士課程卒業、1982年 東北大学工学博士学位授与<鉄及びコバルトの斜め蒸着膜の構造と磁気特性に係る研究>、1967年 ソニー株式会社入社 超音波遅延線、フェライト単結晶、磁気ヘッド、磁気テープ、蒸着テープ、ハードディスク、リチウムイオン二次電池等の開発及び生産技術を担当。戦略本部部長、電池事業本部部長、1991年 リチウムイオン2次電池の実用化（世界初）、1996年 ソニー株式会社退社、エナックス株式会社設立、2014年 エナックス株式会社退社、2014年 株式会社オザワエナックス設立 現在に至る

《受賞》1994年 電気化学協会論文賞（日本）、1994年 Electrochemical Society Technology Award(USA)、2004年 東京都ベンチャー技術大賞（東京都都知事賞）、2006年 IBA Technology Award(USA)、2010年 ダイヤモンド社ベストマネジメント賞、2011年 平成23年度知財功労賞（特許庁長官賞）、2015年 東久邇宮文化褒賞

《その他》1985年 東北大学工学部非常勤講師、2011年 系統連携円滑化蓄電システム技術開発（NEDO 委託研究 LS0006）応用物理学会終身会員

《書籍》“Lithium Ion Rechargeable Batteries” Edited by Kazunori Ozawa, Wiley-VCH(2009)、「世界のリチウムイオン電池産業と市場動向」シーエムシー・リサーチ（2015）、他多数

開催日時	2017年6月5日(月) 13:30~16:30	【会場】
受講料	42,000円(税込) ※資料代含 * メルマガ登録者 39,000円(税込) * アカデミック価格 35,000円(税込)	ちよだプラットフォームスクウェア 503会議室 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21

★2名同時申込で両名とも会員登録をしていた場合2人目は無料です。★【セミナー対象者】①電池の研究者、開発者、製造担当者、②電池戦略の担当者、③マーケットリサーチ担当者★【セミナーで得られる知識】①リチウムイオン電池の基本原則、②リチウムイオン電池の開発、製造のポイント、③リチウムイオン電池の世界情勢、④日本の目指すべき方向

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

1 リチウムイオン電池の基本（温故知新）

- 1.1 リチウムイオン電池の基礎
- 1.2 リチウムイオン電池の構造

2 リチウムイオン電池開発の方向

- 2.1 正極活物質
- 2.2 負極活物質
- 2.3 電解液
- 2.4 セパレータ

3 リチウムイオン電池製造の方向

4 世界のリチウムイオン電池情勢

- 4.1 中国の動向
- 4.2 ヨーロッパの動向
- 4.3 インドを中心とした東南・南アジアの動向

5 リチウムイオン電池発展のために

- 5.1 夢と現実
- 5.2 設計大国を目指して

弊社記入欄		セミナー申込書	
セミナー名		リチウムイオン電池の世界情勢と求められる技術・将来予測	
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		会社名(団体名)	TEL :
		住所 〒	FAX :
		E-mail :	
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
		氏名	
お支払方法		銀行振込・その他	お支払予定 2017年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail(re@cmcre.com)でお申し込みください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789